



平成28年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

平成27年11月12日

東

上場会社名 株式会社宇野澤組鐵工所 上場取引所
 コード番号 6396 URL <http://www.unozawa.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 宇野澤 虎雄
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長 (氏名) 田村 博 (TEL) 03-3759-4191
 兼経理部長
 四半期報告書提出予定日 平成27年11月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第2四半期の業績（平成27年4月1日～平成27年9月30日）

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第2四半期	2,225	19.2	7	—	3	—	△14	—
27年3月期第2四半期	1,867	△1.6	△29	—	△33	—	△37	—
	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益					
	円	銭	円	銭				
28年3月期第2四半期	△1.30	—						
27年3月期第2四半期	△3.32	—						

(2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%		
28年3月期第2四半期	7,021	21.2	1,485	22.9		
27年3月期	6,605	22.9	1,510	22.9		

(参考) 自己資本 28年3月期第2四半期 1,485百万円 27年3月期 1,510百万円

2. 配当の状況

	年間配当金					
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計	
	円	銭	円	銭	円	銭
27年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00	0.00
28年3月期	—	0.00	—	—	—	—
28年3月期(予想)	—	—	—	—	—	—

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

※28年3月期の期末配当予想は未定です。詳細は「業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項」をご確認ください。

3. 平成28年3月期の業績予想（平成27年4月1日～平成28年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通期	4,400	8.3	90	—	80	—	40	—	3.62	—

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（四半期累計）

28年3月期2Q	11,200,000株	27年3月期	11,200,000株
28年3月期2Q	150,384株	27年3月期	150,384株
28年3月期2Q	11,049,616株	27年3月期2Q	11,177,474株

発行済株式数に関する注記

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この決算短信（四半期決算短信）は、金融商品取引法に基づく監査手続（レビュー手続）の対象外であり、この決算短信（四半期決算短信）の開示時点において、金融商品取引法に基づく財務諸表の監査手続（四半期財務諸表に対するレビュー手続）は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・業績予想につきましては発表日現在の将来に関する見通し・計画に基づく予測が含まれており、予想につきましては様々な不確定要素が内在しておりますので、実際の業績が記載の予想数値と異なる場合があります。平成28年3月期の配当予想は未定であります。今後の業績等を総合的に勘案し配当額を決定次第、速やかに開示いたします。なお、上記業績額予想に関する事項は添付資料2ページをご参照下さい。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
3. 四半期財務諸表	5
(1) 四半期貸借対照表	5
(2) 四半期損益計算書	6
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	9
4. 補足情報	10
(1) 生産、受注及び販売の状況	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、政府の経済政策や日銀による金融緩和を背景に、輸出型大企業を中心とした企業収益の拡大が雇用環境の改善に波及し景気の緩やかな回復の動きがありました。一方、中国をはじめとする海外経済の成長鈍化により輸出下押し圧力がかかり今後の力強い拡大の期待が薄く、また、金融マーケットの不安定性もあり、企業が設備投資に対して慎重な姿勢を見せはじめ、総じて緩やかな回復の動きの足踏み状態を実感させる中で推移しました。

当社を取り巻く環境も概ね同様の状況で推移しました。

このような環境の中、売上高は前年同四半期比19.2%増収の2,225百万円となりました。損益面におきましては、営業利益7百万円(前年同四半期は営業損失29百万円)、経常利益3百万円(前年同四半期は経常損失33百万円)、四半期純損失14百万円(前年同四半期は四半期純損失37百万円)と営業利益及び経常利益段階で増益となり黒字転換を果たすこととなりました。

セグメント別の概況は以下の通りです。

① 製造事業

製造事業の売上高は1,947百万円となりました。第1四半期に続いて国内の液晶関連真空ポンプの出荷が進み前年同四半期比21.5%増となりました。

損益面につきましては、セグメント損失197百万円(前年同四半期はセグメント損失220百万円)の計上となりました。売上高を製品別に示しますと、真空ポンプは1,161百万円(前年同四半期比44.9%増)、送風機・圧縮機は226百万円(前年同四半期比28.6%減)、部品および修理は550百万円(前年同四半期比15.1%増)の結果となりました。なお、当四半期末の受注残高は、前年同四半期比5.5%増の1,007百万円となっております。

輸出関係におきましては、インド向け大型案件のあった前年同四半期の反落を補えず、売上高は211百万円(前年同四半期比38.4%減)となりました。

② 不動産事業

オフィスビル賃貸市場の底打ちにより、売上高は278百万円(前年同四半期比5.4%増)、セグメント利益204百万円(前年同四半期比7.1%増)の計上となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期会計期間の財政状態は、前事業年度末と比べ、総資産は416百万円増加し7,021百万円、負債は441百万円増加し5,536百万円、純資産は25百万円減少し1,485百万円となりました。総資産の増加は、現金及び預金が151百万円、受取手形及び売掛金が119百万円、たな卸資産が166百万円増加したこと等が主な要因です。

負債の増加は、支払手形及び買掛金が239百万円、短期借入金が100百万円増加したことが主な要因です。

純資産の減少は、利益剰余金が14百万円、その他有価証券評価差額金が10百万円減少したことによるものです。この結果、自己資本比率は前事業年度末比1.7%低下し、21.2%となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期累計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は、前事業年度末とほぼ同じ残高の1,790百万円となりました。

当第2四半期累計期間に係る区分ごとのキャッシュ・フローの状況は以下のとおりです。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動による資金は10百万円の増加（前年同期は81百万円の増加）となりました。主な要因は、減価償却費74百万円、売上債権の増加119百万円、たな卸資産の増加166百万円、仕入債務の増加239百万円です。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動による資金は47百万円の減少（前年同期は90百万円の増加）となりました。主な要因は、有形固定資産の取得による支出96百万円、預り保証金の受入による収入44百万円です。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動による資金は188百万円の増加（前年同期は23百万円の減少）となりました。主な要因は、短期借入金の増加による収入100百万円、長期借入金の返済・収入による純収入88百万円です。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社は現在の事業環境下、入手可能な情報に基づき最善の経営方針を立案するよう努めておりますが、景気の先行きは不透明であり、当社を取り巻く事業環境は厳しい状況が続くものと予想されます。このような状況下、受注の確保・原価低減及び諸経費の削減に重点を置いた諸施策を実施するとともに、業務の質を高め、諸施策を迅速かつ確実に遂行し、環境変化に強い利益体質を確立するよう努めてまいります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

該当事項はありません。

3. 四半期財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成27年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,638,983	1,790,458
受取手形及び売掛金	1,575,450	1,694,721
たな卸資産	673,735	840,371
その他	26,453	26,541
流動資産合計	3,914,623	4,352,092
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,485,946	1,474,355
土地	631,643	631,643
その他(純額)	94,477	104,759
有形固定資産合計	2,212,067	2,210,758
無形固定資産	5,437	4,635
投資その他の資産		
その他	482,234	462,970
貸倒引当金	△9,103	△9,070
投資その他の資産合計	473,130	453,899
固定資産合計	2,690,635	2,669,293
資産合計	6,605,258	7,021,385
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	874,766	1,113,902
短期借入金	1,079,969	1,214,771
未払法人税等	2,204	21,382
賞与引当金	63,048	62,693
その他	265,028	249,475
流動負債合計	2,285,016	2,662,223
固定負債		
長期借入金	1,821,983	1,875,447
退職給付引当金	486,846	459,559
役員退職慰労引当金	127,120	125,380
その他	373,755	413,512
固定負債合計	2,809,704	2,873,898
負債合計	5,094,721	5,536,121
純資産の部		
株主資本		
資本金	785,000	785,000
資本剰余金	303,930	303,930
利益剰余金	252,475	238,128
自己株式	△28,785	△28,785
株主資本合計	1,312,621	1,298,274
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	197,916	186,989
評価・換算差額等合計	197,916	186,989
純資産合計	1,510,537	1,485,263
負債純資産合計	6,605,258	7,021,385

(2) 四半期損益計算書

第2四半期累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
売上高	1,867,618	2,225,951
売上原価	1,580,848	1,916,951
売上総利益	286,770	309,000
販売費及び一般管理費	315,988	301,559
営業利益又は営業損失(△)	△29,218	7,441
営業外収益		
受取利息	465	318
受取配当金	3,849	4,063
受取保険金	-	2,500
その他	14,016	11,158
営業外収益合計	18,331	18,040
営業外費用		
支払利息	21,949	21,345
その他	762	972
営業外費用合計	22,712	22,318
経常利益又は経常損失(△)	△33,599	3,163
特別損失		
固定資産除却損	434	0
特別損失合計	434	0
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失(△)	△34,034	3,163
法人税等	3,049	17,510
四半期純損失(△)	△37,084	△14,347

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失(△)	△34,034	3,163
減価償却費	70,005	74,566
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△33	△33
賞与引当金の増減額(△は減少)	△1,279	△354
退職給付引当金の増減額(△は減少)	15,212	△27,287
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	4,260	△1,740
受取利息及び受取配当金	△4,315	△4,381
支払利息	21,949	21,345
固定資産除却損	434	0
売上債権の増減額(△は増加)	△98,512	△119,270
たな卸資産の増減額(△は増加)	△163,402	△166,636
その他の資産の増減額(△は増加)	30,846	△798
仕入債務の増減額(△は減少)	261,322	239,135
その他の負債の増減額(△は減少)	22,779	10,706
小計	125,234	28,415
利息及び配当金の受取額	4,397	4,406
利息の支払額	△22,034	△21,907
法人税等の支払額	△25,930	△3,025
法人税等の還付額	-	2,353
営業活動によるキャッシュ・フロー	81,666	10,243
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△50,318	△96,302
貸付金の回収による収入	5,975	3,970
定期預金の払戻による収入	100,000	-
預り保証金の受入による収入	34,894	44,970
その他	△397	329
投資活動によるキャッシュ・フロー	90,153	△47,033
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	8,000	100,000
長期借入れによる収入	401,000	534,000
長期借入金の返済による支出	△432,506	△445,734
自己株式の取得による支出	△65	-
配当金の支払額	△18	△1
財務活動によるキャッシュ・フロー	△23,590	188,264
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	148,229	151,474
現金及び現金同等物の期首残高	1,641,926	1,638,983
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,790,155	1,790,458

(4) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

当第2四半期会計期間(自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第2四半期累計期間(自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期累計期間(自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	製造事業	不動産事業	合計
売上高			
外部顧客への売上高	1,603,042	264,575	1,867,618
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—
計	1,603,042	264,575	1,867,618
セグメント利益又は損失(△)	△220,440	191,221	△29,218

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期損益計算書計上額(営業損失)との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

該当事項はありません。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期累計期間(自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	製造事業	不動産事業	合計
売上高			
外部顧客への売上高	1,947,072	278,879	2,225,951
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—
計	1,947,072	278,879	2,225,951
セグメント利益又は損失(△)	△197,413	204,854	7,441

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期損益計算書計上額(営業損失)との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

該当事項はありません。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

4. 補足情報

(1) 生産、受注及び販売の状況

(セグメント別売上高)

(単位：千円)

製造事業	前第2四半期 平成26年4月1日から 平成26年9月30日まで		当第2四半期 平成27年4月1日から 平成27年9月30日まで		対前期比増減	
	金額	構成比%	金額	構成比%	金額	増減率%
製品別						
真空ポンプ	801,729	42.9	1,161,707	52.2	359,977	44.9
送風機・圧縮機	316,901	17.0	226,367	10.2	△90,534	△28.6
部品及び修理	478,081	25.6	550,347	24.7	72,266	15.1
その他	6,330	0.3	8,650	0.4	2,320	36.7
製造事業計	1,603,042	85.8	1,947,072	87.5	344,029	21.5
内(輸出品※)	(343,159)	(18.4)	(211,416)	(9.5)	(△131,743)	(△38.4)
不動産事業	264,575	14.2	278,879	12.5	14,303	5.4
合計	1,867,618	100.0	2,225,951	100.0	358,333	19.2

(注) ※の輸出品構成比率は売上高合計に対するものです。

(製造事業受注高及び受注残高)

(単位：千円)

製造事業	受注高			受注残高		
	前第2四半期	当第2四半期	対前期比増減	前第2四半期	当第2四半期	対前期比増減
製品別						
真空ポンプ	1,067,640	1,147,361	79,720	514,903	461,929	△52,974
送風機・圧縮機	384,700	361,527	△23,173	347,663	407,403	59,739
部品及び修理	476,109	571,683	95,573	91,715	132,391	40,676
その他	6,880	7,030	150	550	5,880	5,330
合計	1,935,330	2,087,601	152,271	954,832	1,007,603	52,771